

令和5年5月22日

二宮町教育委員会議録

(定例会・臨時会)

二宮町教育委員会

- 1 開会時間 9時30分
- 2 閉会時間 10時32分
- 3 教育長名 森 英夫
- 4 署名委員 杉本 かおり
- 5 教育長及び委員

出欠席	職名	氏名
○	教育長	森 英夫
○	教育委員 教育長職務代理者	岡野 敏彦
×	教育委員	藤原 直彦
○	教育委員	杉本 かおり
○	教育委員	野谷 悦

- 6 出席者氏名
- | | |
|--------------|-------|
| 教育部長 | 椎野 文彦 |
| 教育総務課長 | 田嶋 卓司 |
| 教育指導担当課長 | 倉重 成歩 |
| 教育総務課課長代理 | 高谷 松慶 |
| 生涯学習課長 | 山下 昌志 |
| 教育総務課指導班長 | 安藤 通晃 |
| 教育総務課教育総務班長 | 高橋 梓 |
| 教育総務課教育総務班主査 | 添田 理代 |
- 7 傍聴者 0名
- 8 調製者 教育総務課教育総務班主査 添田 理代

1 開会宣言

(教育長) 令和5年度5月定例教育委員会議を開催します。

2 署名委員の氏名

杉本委員を指名する。

3 教育長事務報告

(教育長) 教育長事務報告を資料に基づいて行う。

(教育部長) 5月政策会議結果報告を資料に基づいて行う。

(各課長・指導主事) 各課の事務報告・事業予定・研修内容について資料に基づいて説明する。

(岡野委員) 小中一貫教育カリキュラムワーキンググループ代表者会について、後日で結構ですので、具体的な内容の説明をお願いします。

今年は教科書採択がありますので、5・6年生の教科書を読んでいると、4年前に1回読んでいますが、中学校の新しい教科書を読みたくなります。先生がどういったところをフォーカスして、気にかけているのかなどは、教科書を選ぶ際に参考になるとと思いますので、そういった内容を共有いただきたいと思います。

(指導班長) 第1回目のミーティングで報告書ができあがるので、共有をさせていただきます。

(岡野委員) 小学校は中学校を見据えてとなっていますので、中学校は先の高校を見据えた上で、9年生の終わりの姿を見据えていただきたいと思います。昨年、高校の社会科が改編され、歴史総合と歴史探求に分かれました。近代史を学ぶ歴史総合は必修ですが、近代史より前を学ぶ歴史探求は選択になりました。それにより、江戸時代までの歴史を学ぶ機会が中学で最後になる子がいることとなります。その意味で、重点的にやるのか戦略を立てることができると思うので、高校を見据えていただきたいと感じました。

(野谷委員) 5月2日の政策会議で、付議案件1の中で『支援教育補助員の増員が必須となっているため、地方交付税の需要額への算入ではなく、国庫補助制度の創設を要望する。』とあります。二宮町はしっかりと配置をしているので、この要望になったのだと思いますので、配置されていることは嬉しいことです。また、2の『日本語指導協力者の派遣に対する県の財政支援について』は、従来から国や県から補助はあったのですか。以前は近隣の市町と比べても外国からの転入者は少なかったと思いますが、最近は増えてきていると思います。人数はどうなっているのでしょうか。

(教育部長) 1について、地方交付税に算入しているということは、収入に対して支出が多いため、不足している分を補填しています。学校現場では、サポートを必要とする児童生徒が増加しているため、必要数に対しての国庫補助制度を作っていただきたいことを二宮町単独ではなく、神奈川県町村会として要望しましょう、ということです。2は、町負担の

みのため、補助制度がありません。二宮町も外国籍の児童生徒が増加しています。今後は、外国からの定住移住を希望される方も増えることを見据えて、二宮町も賛同して、制度創設の後押しをしたいということです。

(指導班長) 外国籍の児童生徒は、二宮小学校2名、一色小学校0名、山西小学校1名、小学校は計3名で、二宮中学校2名、二宮西中学校3名、中学校は計5名、町として8名在籍しています。国際教室ができる基準は1校あたり5名以上ないと、学級ができないため、成立条件には至っていません。日本語指導員による指導が必要な状況であり、現在は町負担で確保していますが、課題としては人材の確保が難しいところです。県では、インクルーシブ教育を推進していますので、そういったお子さんがともに学び、ともに育てるような環境を作っていくためには、県に財政支援をしてもらいたいため、要望を出した経緯もあります。

(野谷委員) ネパール国籍の子が多いのでしょうか。

(指導班長) 最近だとネパール国籍の児童生徒が増えています。

(岡野委員) ネパール語以外の状況はどうでしょうか。

(指導班長) 中国語やタガログ語が多いです。

(岡野委員) 支援する側も英語だけでなく、そういった外国語をしゃべられる方をサポートする人材確保をする必要になってくるということですね。

(指導班長) そういった言語のお子さんが来た場合は、県で人材派遣してくれる団体と連携をとりながら、人材確保に努めています。保護者との連絡は、日本語指導員の方が間に入ったり、地域のボランティア団体の方のサポートも受けながら、支援しています。

(岡野委員) 幼保小中引き取り訓練について、去年までと違うポイントや重点ポイントはありますか。

(指導班長) 昨年度から中学生の引き取りを含めるようにし、今年も同じ形にしていますので、昨年度と大きな変更はありません。

(教育長) 保護者から、不測の事態に備えて、中学生も引き取り訓練をし、確実に自宅に返すことが必要だという意見がありましたので、中学生も参加しています。

(岡野委員) 兄弟がいる場合、どちらから引き取っていく順番はあるのでしょうか。

(教育長) それぞれ事情がありますので、ルールは決めていません。

(野谷委員) 小さい子から順に引き取ることが多いと聞きますが、決まってはいません。例えば、海の星幼稚園、二宮小学校、二宮中学校にそれぞれ在籍していると小さい子からとはいきません。

(教育長) ケースバイケースで対応しています。中学校の引き取り訓練を見ましたが、引き取りまで結構な時間がかかっていました。

(岡野委員) いざとなれば中学生ぐらいであれば、順応性もありそうですね。

4 付議事項

(1) 議案第3号 令和6年度二宮町立小・中学校で使用する教科用図書の採択方針(案)について

(教育指導担当課長) 令和6年度二宮町立小・中学校で使用する教科用図書の採択方針(案)について資料に基づいて説明

(岡野委員) 神奈川県の研究會や学校の先生方の研究調査の結果などを共有する場や教育委員の勉強會などは設定していただけるのでしょうか。

(指導班長) 7月の教育委員會議に向けて、複数回勉強會の場を設定する予定ですので、後日日程調整をします。

(野谷委員) 7月7日の教科書採択委員會では、教科研究員の方が報告するのでしょうか。

(指導班長) その通りです。教育委員は傍聴ができますので、日程が合えばご参加ください。

(杉本委員) 発行者が作成する「教科書編修趣意書」と神奈川県教育委員會の「教科用図書調査研究の結果」は、これから共有でしょうか。

(指導班長) その通りです。教科書会社から今回の新しい教科書を作る際の編集方針やコンセプトなどがまとめられています。

(教育長) 委員に議案第3号について諮る。

出席委員全員賛成により、議案第3号は承認される。

(2) 議案第4号 令和5年度一般会計補正予算(第3号補正)について

- 非公開 -

5 報告・協議事項

(1) 小・中学校学級編成及び児童生徒数について

(教育総務班長) 小・中学校学級編成及び児童生徒数について資料に基づいて説明。

(2) 二宮町スポーツ協会補助金交付要綱の全部改正について

(生涯学習課長) 二宮町スポーツ協会補助金交付要綱の全部改正について資料に基づいて説明。

(岡野委員) 随時受付ですか、それとも、年度ごとでしょうか。

(生涯学習課長) 年度当初に支出し、実績に応じて精算する形です。

(教育長) 協会に参加される団体が徐々に減ってきていますので、今後さらに検討が必要になる時期も来ると考えています。

(岡野委員) 今後は、縮小していく方向なのか、より活性化するようにしていく方向なのでしょうか。

(生涯学習課長) スポーツ振興の受け皿として様々なスポーツ団体がありますが、確かに団体が減っている実態もありますので、今後どうしていくのかは町として議論していかなければなりません。また、体育祭が今後どうしていくのかが明確になった段階で、この補助金のあり方についても検討していかなければならないと考えています。

(3) その他

－ 次回教育委員会予定 －

(教育総務班長) 次回教育委員会議の日程及び出席を要する主な行事について説明。

10時32分 閉会